

道路ユーザーネットワーク広場

NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK NETWORK



初心者に戻ってスマアシチェックしつつの高速。快適でニマニマしっぱなし。



ヴィーガンOKの拘りパン!!道の駅こぶさぎの「森の実」代表の尾山敦子さん。クラフト工房の旦那様はバイク仲間。



カフェでファン達に囲まれるシェルパさん(右から2番目)。旅好きライダーたちにとってはカミサマ的存在!

仕事でもスノボでも買われるなど、いちいちビックリ。この技術の先に自動運転があるのだなと実感した。実は我が家に人生23年経ったが、時代はか台目の四輪がやってきたのなり前からという世界に入っていたので、やっと追車ですが、スノボボードを2枚乗に積み込め、山間地の急斜面を軽快に登ってくれたので、即決でした。でも今時のスマートアシスト車なので、電子キーでのドアの開け方ひとつがクイズのよう。ドライブの第一の目的は操作に慣れるためでした。2012年に新車を買った後は、旧車3台を乗り継いでいたので、相当遅れをとっていたようです。衝突防止のための様々なアシストシステムが「ぴびっ」と鳴ることや、時速60キロ以上の道でレーンからさったという縁があり外れたら「ぐいっ」と戻りました。このところご無

沙汰していたのですが、先子育ても仲間たちとのつきださったので、「今度はそちらに行くね」と約束し、さっそく夫婦で訪ねてみたのでした。

北杜市在住26年のシェルパさん(60歳)、実は松本出身。若い頃から地球上を旅しており、その様子が「BE・PAL」を初めとする様々な雑誌で紹介され、著書は数えきれません。ビム、バイク、数多くのアウトドアグッズがどれも流れていることばあさまで流れていました。「時間が足りないう」からこそ野良作業にも仕事にも精を出してしまいが、骨折もしたしな



ハット
思い出した
この場に、思うがままに「交通安全はゼロに出る」と書いたことがあり

九州の散歩道
フリージャーナリスト 湯浅玲子
世界新三大夜景「稲佐山」
坂の街として知られる長崎の夜景サミットでもモ

